



アーキテクチャ図

# コネクテッドモビリティプラットフォーム



# コネクテッドモビリティプラットフォーム: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

# Table of Contents

コネクテッドモビリティプラットフォーム ..... i

コネクテッドモビリティプラットフォームの図 ..... 1

詳細情報 ..... 2

図の履歴 ..... 2

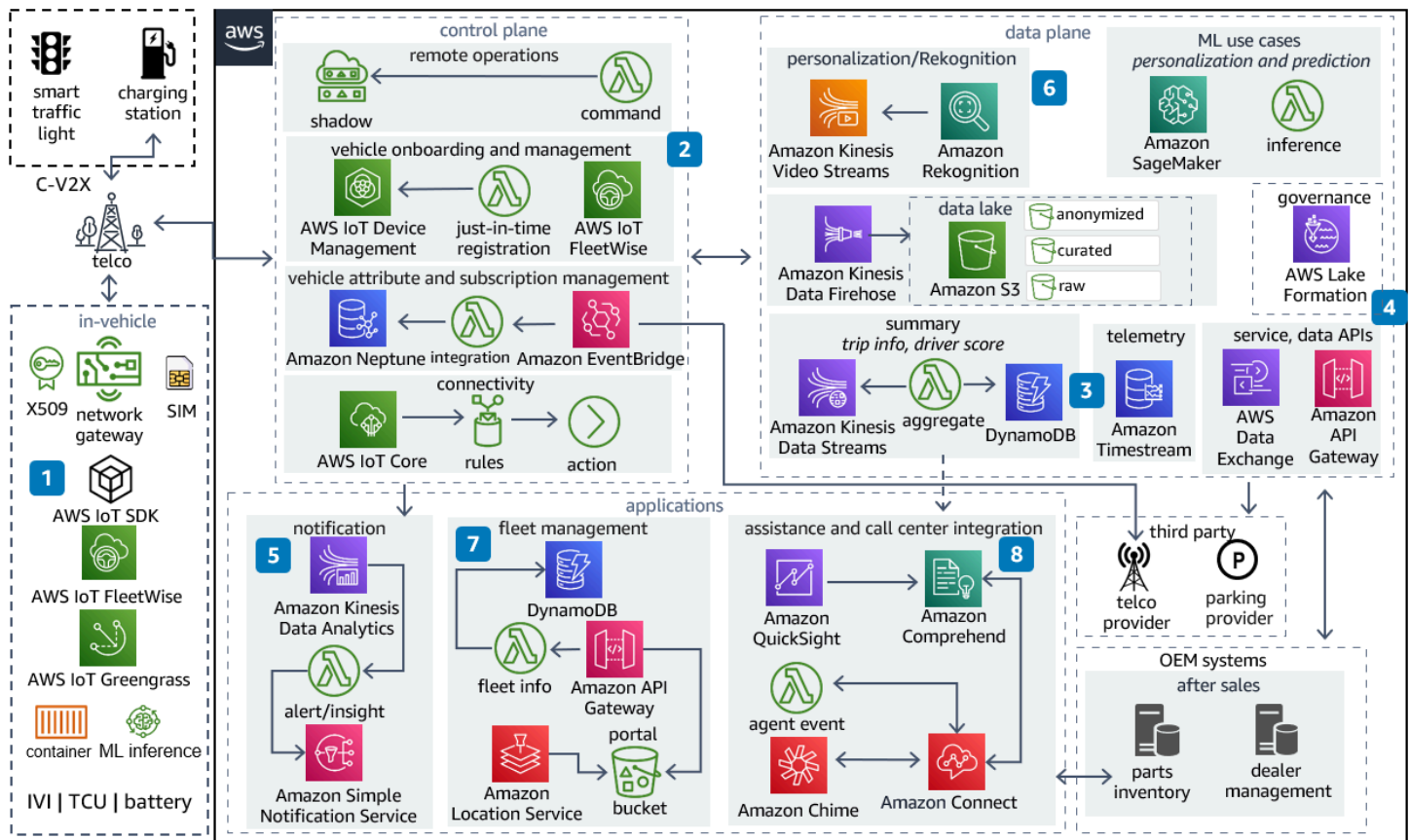
..... iii

# コネクテッドモビリティプラットフォーム

公開日: 2022 年 12 月 13 日 (図の履歴)

このアーキテクチャは、コネクテッドプラットフォームの3つの要素である、車載、外部インフラストラクチャ、クラウド上のバックエンドサービスに対処します。サーバーレスアーキテクチャを採用することで、接続されたモビリティプラットフォームの運用オーバーヘッドを削減できます。

## コネクテッドモビリティプラットフォームの図



1. AWS IoT FleetWise エッジエージェントと AWS IoT Coreを使用して、クラウドからデータを送受信します。AWS IoT Greengrass はエッジコンポーネントをホストでき、エッジでの機械学習 (ML) に使用されます。
2. を使用して車両AWS IoT Device Managementをオンボードし、ライフサイクルを管理します。を使用してリモートオペレーションを実行しますAWS IoT Device Shadow サービス。
3. Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) バケットは、Amazon Timestream の未加工のテレメトリデータと意味のある値を保存します。Amazon DynamoDB は集計データを保存し、データレイクAWS Lake Formationを管理します。

4. AWS Data Exchange と Amazon API Gateway APIs を公開します。
5. Amazon Managed Service for Apache Flink は、アラートとインサイトをほぼリアルタイムで生成します。
6. Amazon Rekognition でユースケースをパーソナライズし、Amazon SageMakerでカスタムモデルを開発して、予防または予測のユースケースを実現します。
7. Amazon Location Service を使用して、フリートオペレーターがほぼリアルタイムで車両をモニタリングするためのフリート管理ポータルを作成します。
8. Amazon Connect と Amazon Chime はコールセンターを有効にします。Amazon Quick Sight を使用して通話インサイトを視覚化できます。

## 詳細情報

詳細については、「」を参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

## 図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

| 変更                   | 説明                         | 日付               |
|----------------------|----------------------------|------------------|
| <a href="#">初版発行</a> | リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。 | 2022 年 12 月 13 日 |

### Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。